

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【大阪市】

1 実践テーマ	【IV・V】
2 実施対象者	<p>大阪市立木川南小学校6年生 26名</p> <p>大阪市立天満中学校1年生 106名</p> <p>大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校 55名</p>
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 (ホストタウン交流会)</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<p>ホストタウンとして登録したオーストラリアに対して、総領事館と学校と連携し、国際親善車いすバスケットボール大阪大会時に交流会を開催することにより、スポーツ分野のみならず、国際交流等の分野においても、次世代のレガシーとして継承することを目的とする。</p>
5 取組内容	<p>2020年東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成に向けて、本市において毎年開催される、国際親善女子車いすバスケットボール大阪大会に参加しているオーストラリアチームを招き、当該スポーツを通じた体験による交流を行うとともに、市内の協力学校3校からオーストラリアの紹介や事前学習の発表を行うことで、ホストタウン登録国との交流を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリア女子車いすバスケットボールチームのデモンストラーション ・車いすバスケットボールの体験 ・オーストラリアの文化、留学体験の発表 (大阪市立大阪ビジネスフロンティア高校) ・事前学習内容の発表 (大阪市立天満中学校／大阪市立木川南小学校) ・選手との交流会（各学校からの激励など） 歌(合唱)披露、演舞(少林寺拳法)披露、メッセージ披露 千羽鶴贈呈、メッセージカードの贈呈、色紙の贈呈等 <p>【添付写真参照】</p>

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホストタウンとしての認知が向上した。 ・オーストラリア文化への興味関心及び深化充実が図れた。 ・パラリンピアンとりわけ、車椅子バスケットボール選手への関心が向上した。 ・車いすバスケットボールの選手との交流を通し、障がい者理解・多様な人権課題・インクルーシブ社会についての学習をすすめ、多文化共生の第一歩を踏み出すことが出来た。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>交流会を開催することにより、各校において学習した内容については、校内の学習に留まらず、当該スポーツのチームの前で発表する機会が生じることで、より深い理解と学習が進み、国際交流に資する事業となっている。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>大会を控えたチーム事情から短い時間での開催となったが、今後はゆとりのあるメニューやスケジュールに改善する。 参加人数が多いことから、当日の車いすバスケットボールの体験への参加は、小・中・高の代表者、合計10名に留まった。 (ただし、事前学習で小・中においては全員向けに競技用車いすの体験を別途行っている。)</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>ホストタウン関係交流事業として、「ホストタウン交流会」は継続して実施する予定。 実施内容を含め、日程や開催場所、参加校については関係機関と協議を進める。</p>

